

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎谷本千恵			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間			
	【担当教員】 【氏名】 ◎谷本千恵	【所属】 新潟県立看護大学	【研究室】 312	【メールアドレス】 tanimoto@niigata-cn.ac.jp	
	【本学の科目区分】 専門分野				
	【D P 1】 ◎	【D P 2】 ○	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○	【D P 5】 ○
	【D P 6】				

到達目標	1. 精神に障害を抱えた人々のノーマライゼーションの実現に向け、コミュニティメンタルヘルスの国際的な動向について理解を深め、日本における新たな地域精神保健医療体制及び地域精神保健看護の役割、機能、実践について探求することができる。																		
授業概要	1. 欧米のコミュニティメンタルヘルスの歴史や概念、サービス、システムについて文献学習や先進事例を通して学習し、日本の地域精神保健医療体制への適用可能性について検討する。 2. 日本の地域精神保健医療体制の現状と課題を明らかにし、今後の方策について探求する。 3. 精神に障害を抱えた人の地域生活支援における看護の役割・機能・実践について探求する。																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法について 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：コミュニティメンタルヘルス 学修内容：概念と歴史 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>4-6</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：リカバリーと当事者運動 学修内容：・リカバリーとは ・リカバリー支援 ・セルフヘルプグループ ・エンパワーメント 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>7-10</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：地域精神保健医療サービス及びシステム 学修内容：・危機と救急サービス、早期介入、ケースマネージメントと ACT、就労・住居サービス 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>11-12</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：家族支援 学修内容：家族の構造・機能、家族療法 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>13-14</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：ステイグマと差別 学修内容：・概念と理解、偏見・差別の解消 備考：谷本</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・精神障害を抱える人々の地域生活を支える看護 備考：谷本</td> </tr> </table>					1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法について 備考：谷本	2-3	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：コミュニティメンタルヘルス 学修内容：概念と歴史 備考：谷本	4-6	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：リカバリーと当事者運動 学修内容：・リカバリーとは ・リカバリー支援 ・セルフヘルプグループ ・エンパワーメント 備考：谷本	7-10	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：地域精神保健医療サービス及びシステム 学修内容：・危機と救急サービス、早期介入、ケースマネージメントと ACT、就労・住居サービス 備考：谷本	11-12	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：家族支援 学修内容：家族の構造・機能、家族療法 備考：谷本	13-14	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：ステイグマと差別 学修内容：・概念と理解、偏見・差別の解消 備考：谷本	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・精神障害を抱える人々の地域生活を支える看護 備考：谷本
1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス 学修内容：授業目標・内容・方法、評価方法について 備考：谷本																		
2-3	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：コミュニティメンタルヘルス 学修内容：概念と歴史 備考：谷本																		
4-6	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：リカバリーと当事者運動 学修内容：・リカバリーとは ・リカバリー支援 ・セルフヘルプグループ ・エンパワーメント 備考：谷本																		
7-10	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：地域精神保健医療サービス及びシステム 学修内容：・危機と救急サービス、早期介入、ケースマネージメントと ACT、就労・住居サービス 備考：谷本																		
11-12	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：家族支援 学修内容：家族の構造・機能、家族療法 備考：谷本																		
13-14	授業内容 授業形態：講義・プレゼンテーション・討議 学修課題：ステイグマと差別 学修内容：・概念と理解、偏見・差別の解消 備考：谷本																		
15	授業内容 授業形態：プレゼンテーション・討議 学修課題：まとめ 学修内容：・精神障害を抱える人々の地域生活を支える看護 備考：谷本																		

事前・事後学習	事前学修：指定された文献・資料を読み、授業に臨む。 事後学修：講義内容をふまえ、課題に取り組み、成果物を提出する。
評価方法、評価基準	到達目標 1 に対して、文献学習 30%、プレゼンテーション・討議内容 40%、課題レポート 30%で評価する。
テキスト	参考図書で指定した文献や最新の論文等を使用するので、現時点では指定せず、授業時に提示する。
参考図書・資料等	<ul style="list-style-type: none"> • Thronicraft G, Szmukler G, Mueser K. T., Droke R. E. (2011): Oxford Textbook of Community Mental Health. • Yeager K. R., Cutler D. L., Svendsen D., Sills G. M. (2013): Modern Community Mental Health- An Interdisciplinary Approach, Oxford University Press. • Halter, M. G. (2022): Vacarolis' Foundations of Psychiatric-Mental Health Nursing. A Clinical Approach, 9th edition, Elsevier. • その他適宜、指示する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の授業開講時に説明する。
教員からのメッセージ	主体的な参加を期待します。
オフィスアワー	曜日は指定しないが、事前にメール等で日時を予約してください。